

令和 7 年度事業報告

概要

令和 7 年度は、コロナ前同様に実施した事業に多くの会員が参加するなど、協会活動は以前の形に戻りつつあるが、コロナで減少した会員数の回復は、法人部会を中心に取り組んだが、引続き難しい状況にある。

本年度は、法人 68 社（前年度 87 社）、個人 74 人（前年度 60 人）の新規会員を獲得したが、廃業等により、法人 96 社（99 社）、個人 125 人（177 人）が退会し、法人では 28 社（11 社）、個人では 51 人（117 人）の純減となり、会員数は、前年度の 98.0%となっている。

なお、収支面では会員数の減少に伴い会費収入も減少しているが、福祉制度の推進により保険事務手数料が大幅に増えており、財政面の問題はない。

新たな事業としては、令和 4 年にキャッシュレス納付利用推進宣言を行ったにもかかわらず、姫路税務署管内のキャッシュレス納付の利用が低調であったことから、姫路納税貯蓄組合連合会と共催でキャッシュレス納付利用拡大宣言式を行い、当地域におけるキャッシュレスの利用拡大に努めた。

具体的な事業内容は以下のとおり。

具体的内容

(1) 公益事業について

1. 税務指導と税務相談等の実施

本年度は、例年実施している税理士による会員の申告相談期間と税務署相談会場の青色・記帳コーナーでの従事期間を合わせ、会員の申告相談会場の効率化と個人会員の拡大（新規入会者 1 名）を図るとともに確定申告期の円滑な税務行政の運営を支援した。

【 公一 1 】

実施日	行 事 名	場 所 等
3 月 2 日	申告納税相談	網干市民センター (38 名)
3 月 3 日～3 月 6 日	青色・記帳コーナー	税務署姫路労働会館相談会場
3 月 3 日～6 日、9 日	申告納税相談	姫路納税協会 (145 名)
通 年	個別相談	姫路納税協会 (9 名)

2. 改正税法等説明会及び講演会

例年、開催している白鷺会と共催の経理担当者研修会や税務当局と共催の新規課税事業者向けの記帳、決算説明会のほか、本年度は、個人事業者を対象としたスマホ申告操作研修会や新設法人を対象とした税務セミナーを税務当局の協力を得て開催するなど、電子申告の利用拡大と適正申告の推進に務めた。

また、著名人による秋季講演会で納税協会の活動を広報するほか、新春講演会や白鷺会主催の講演会への参加などの会員サービスに努めた。

【 公－２－（１） 】

実施日	行 事 名	場 所	人 数
10 月 8 日	経理担当者研修	姫路商工会議所	4 5 名
10 月 24 日	記帳説明会	姫路税務署	8 2 名
11 月 17 日	新設法人のための税務手続セミナー	姫路商工会議所	2 1 名
11 月 27 日	年末調整説明会	アクリエひめじ	2 8 9 名
12 月 2 日	キャッシュレス納付利用拡大宣言式	ホテル日航姫路	61 名
12 月 5 日	決算説明会	姫路税務署	8 0 名
12 月 19 日	消費税申告説明会	姫路税務署	2 9 名
1 月 22 日	確定申告スマホ操作研修	姫路納税協会	1 1 名

【 公－２－（２） 】

実施日	行 事 名	場 所	人 数
10 月 22 日	秋季講演会 俳優・気象予報士 石原良純氏 「石原良純大いに語る ～気象・環境・経済から家族の絆まで～」	アクリエひめじ	537 名
1 月 23 日	新春講演会 (学)東洋大学附属姫路中学校・高等学校 野球部 監督 岡田龍生氏 「教え過ぎない教え」	ホテル日航姫路	80 名

３．簿記・パソコン・租税教室等の開催

簿記教室及びパソコン教室は、例年通り対面方式で行った。

また、管内 41 校の小学校で租税教育推進委員である青年部会員延べ 87 名が租税教室の講師を務め、30 か所のこども園、幼稚園等で同委員の納貯女性部員及び福崎町商工会女性部員延べ 97 名が税の紙芝居を実施、租税教室は、過去最高の実施回数となった。

【 公－２－（３） 】

実施日等	行 事 名	場 所	人 数
5 月 13 日～16 日	パソコン教室	協会 3 階会議室	2 4 名
6 月 3 日・10 日・17 日	第 1 回簿記教室 3 日間(火)コース	協会 3 階会議室	1 6 名
6 月 5 日・12 日・19 日	第 2 回簿記教室 3 日間(木)コース	協会 3 階会議室	2 1 名
7 月 7 日～10 日	パソコン教室	協会 3 階会議室	1 6 名
10 月 1 日・8 日・15 日	第 3 回簿記教室 3 日間(水)コース	協会 3 階会議室	7 名
10 月 3 日・10 日・17 日	第 4 回簿記教室 3 日間(金)コース	協会 3 階会議室	1 0 名
11 月 10 日～12 日	パソコン教室	協会 3 階会議室	1 6 名
11 月 7 日	やさしい e-Tax 操作研修会	協会 3 階会議室	1 8 名
1 月 13 日～16 日	パソコン教室	協会 3 階会議室	2 9 名

【 公－２－（４） 】

実施日	行 事 名	場 所	人 数
４ 月 ７ 日	租税教育推進委員会	ホテル日航姫路	３５名
８ 月 ２９ 日	租税教育推進委員会	ホテル日航姫路	３３名
９ 月 １７ 日	租税教室講師育成研修	姫路税務署	７名
１１ 月 １１ 日	中学生への税の紙芝居の指導	姫路税務署	２名

就学前児童に対する租税教室

紙芝居 「しあわせのあおいふうせん」「ダナの森ものがたり」

合 唱 「みんなのちから(税)」

その他 着ぐるみ（しろまる姫・フクちゃん、サキちゃん）との交流

実施日	場 所（参加人数）	実施日	場 所（参加人数）
4/23	姫路市立高岡保育所（37名）	11/10	姫路市立船場御坊幼稚園（54名）
4/25	姫路市立城東保育所（18名）	11/13	姫路市立安室東幼稚園
5/12	福崎町立八千種幼稚園（14名）	11/14	姫路市立広西保育所（26名）
5/14	姫路市立若草保育所（22名）	11/19	姫路市立砥堀こども園（22名）
5/16	姫路市立市川台保育所（16名）	11/21	姫路市立別所幼稚園（16名）
5/19	姫路市立延命保育園（25名）	12/ 3	姫路市立城陽幼稚園（15名）
5/21	姫路市立しんきひかり保育園（22名）	12/ 5	姫路市立勝原保育園（65名）
5/22	姫路市立高浜保育所（30名）	12/12	姫路市立慈恵保育園（44名）
5/27	姫路市立糸引保育所園（30名）	12/16	姫路市立中央保育所（35名）
5/30	姫路市立網干保育園（35名）	1/ 8	福崎町立高岡幼稚園（24名）
6/ 2	姫路市立萩学園（55名）	1/16	姫路市立白国保育園（29名）
11/ 5	姫路市立曾左幼稚園（11名）	1/19	福崎町立福崎幼稚園（25名）
11/ 6	姫路市立大塩こども園（18名）	12/19	姫路市立やながせ保育園（57名）
11/ 7	姫路市立香呂こども園（38名）	2/ 2	姫路市立豊富台保育園（16名）
11/10	福崎町立サルビアこども園（25名）	2/10	姫路市立めぐみ保育所（24名）

青年部会租税教室 DVD（題名：マリンとやまと）・１億円の模造紙幣

実施日	場 所（参加人数）	実施日	場 所（参加人数）
4/18	姫路市立城西小学校（81名）	6/ 6	姫路市立津田小学校（102名）
4/21	姫路市立英賀保小学校（159名）	6/10	姫路市立林田小学校（20名）
4/23	姫路市立飾磨小学校（141名）	6/11	姫路市立太市小学校（5名）
4/30	姫路市立的形小学校（51名）	6/12	福崎町立田原小学校（75名）
5/ 1	姫路市立勝原小学校（114名）	6/12	姫路市立勘野小学校（11名）
5/ 7	姫路市立大津小学校（114名）	6/16	市川町立川辺小学校（27名）
5/ 8	姫路市立城北小学校（57名）	6/16	神河町立神崎小学校（31名）
5/ 9	福崎町立高岡小学校（10名）	6/16	姫路市立水上小学校（89名）
5/13	市川町立瀬加小学校（11名）	6/17	姫路市立広峰小学校（112名）
5/14	姫路市立妻鹿小学校（25名）	6/18	姫路市立高岡西小学校（58名）
5/19	姫路市立広畑小学校（55名）	6/19	福崎町立福崎小学校（74名）
5/20	姫路市立城乾小学校（59名）	6/23	神河町立長谷小学校（2名）
5/21	姫路市立野里小学校（44名）	6/24	姫路市立置塩小学校（19名）

5/22	姫路市立別所小学校 (116 名)	6/24	市川町立甘地小学校 (24 名)
5/27	姫路市立糸引小学校 (155 名)	6/25	市川町立鶴居小学校 (11 名)
5/29	姫路市立船場小学校 (63 名)	7/ 1	姫路市立香呂南小学校 (17 名)
5/30	姫路市立白浜小学校 (110 名)	7/ 4	姫路市立網干西小学校 (57 名)
6/ 3	姫路市立安富南小学校 (26 名)	7/ 8	姫路市立香呂小学校 (71 名)
6/ 3	姫路市立砥堀小学校 (57 名)	9/ 8	姫路市立青山小学校 (66 名)
6/ 4	姫路市立荒川小学校 (167 名)	11/25	姫路市立白鷺小中学校 (100 名)
6/ 5	姫路市立南大津小学校 (20 名)		

4. 会報誌・機関誌・小冊子等の配布

納税月報や通年の源泉徴収税額表、年末調整ガイドのほか、税制改正のポイントなどの小冊子を購入、配付し、税知識の普及に努めるとともに、姫路納税貯蓄組合連合会との共同発行による広報紙「しらさぎ」の内容を工夫し、事業活動の紹介や税に関する情報を分かり易く発信した。

【 公－３－（１） 】

・広報紙「しらさぎ」発行（７月・１１月・２月） 計 15,000 部

【 公－３－（２） 】

・納税月報 47,932 部（法人 31,663/ 個人 16,269） ・NKレター 31,668 部
・NKダイアリー 50 部 ・源泉早見表 2,590 部 ・源泉徴収税額表 2,590 部
・その他小冊子等 3,050 部

5. 税務広報の実施

本年度は、漫才師の「マユリカ」を起用した確申ポスターやステッカーを作成し、「e-TAX」や「スマホ申告」の利用促進を呼びかけたほか、ラジオ関西の番組に税務職員とともに事務局が出演し、税を考える週間やスマホ申告及び協会PRを行った。

また、『青年部会による姫路駅前での広報活動』をASハリマアルビオンの選手とともに実施した。

【 公－４－（１） 】

実施日	行 事 名	場 所	人 数
11 月 12 日	青年部会 早朝広報活動	JR 姫路駅北・南口	39 名
2 月 12 日	青年部会 早朝広報活動	JR 姫路駅北・南口	41 名
2 月 16 日～3 月 16 日	青色申告・振替納税勧奨等の広報活動	姫路労働会館	28 名

【 公－４－（２） 】

・「広報ひめじ」広告（毎月約 233,301 世帯） ・消火栓広告
・ラジオ Kiss.FM KOBE （番組提供 CM 及び確定申告スポット CM）
ラジオ関西 （通年協会 CM 及びマユリカ確定申告スポット CM）
・神戸新聞紙面広告（e-Tax 及びキャッシュレス納付利用推進）
・姫路駅前電光掲示板広告（確定申告）
・広報ポスター、チラシ（スマホ申告）

【 公－４－（３） 】

- ・卓上カレンダー(100)
- ・街頭 PR 用ティッシュ(1,000)
- ・確申ポスター(400)
- ・確申広報用シール(600)

【 公－４－（４） 】

実施日	行 事 名	場 所	備 考
5 月 16～18 日	第 75 回姫路お城まつり		広告協賛
5 月 25 日	夢前川川まつり		広告協賛
5 月 31 日	三左衛門堀川まつり		広報物品提供
8 月 3 日	網干川まつり		広告協賛

【 公－４－（５） 】

- ・中学生の「税についての作文」・・・協会会長賞 1 名
- ・小学生の「税に関する書道・ポスター」・・・協会会長賞 書道 2 名 ポスター 1 名

【 公－４－（６） 】

姫路納税貯蓄組合連合会
(1)租税教育事業 (2)税務広報事業

(2) 収益事業について

１．図書の販売・税にかかわる物品等のあっせん

各税の申告の手引き、個人の会計帳簿、会計ソフト等、会員のニーズに合った各種図書の購入斡旋を行うなど、税知識の普及に努めた。

特に個人向け会計ソフトについては、記帳説明会、決算説明会等で販売会社にデモンストレーションを依頼し、販売増加につなげた。

【 収 1－１ 】 【 収 1－２ 】

- ・図書の販売
- ・ソリマチ会計ソフト

２．事務受託及び不動産の賃貸

例年通り、併設団体「姫路納税貯蓄組合連合会」及び「白鷺会」「友青会」の経理処理を受託したほか、３階会議室を税理士会に貸与した。

【 収 1－3 】

・ 姫路納税貯蓄組合連合会 ・ 白鷺会 ・ 友青会

【 収 1－4 】

・ 近畿税理士会

3. 福祉制度の推進

福祉制度は、納税協会会員の事業継続を守り、協会の財政基盤にも大きく寄与する制度であることから、福祉制度委員会を開催し、推進員や代理店との連携を図りつつ、各部会役員会で福祉制度を周知するなど、受託会社（大同生命保険、A I G 損害保険、アフラック生命保険）とともに「会員の増強」と併せて推進に努めた。

今後も福祉制度委員を中心に各部会役員の理解と協力を得ながら更に積極的かつ強力に推進活動を継続して行くこととしている。

【 収 2－1 】

(3) その他の事業について

1. 組織の充実と強化

組織の活性化及び財政基盤の確立を維持していくためには、会員の増強を図ることが極めて重要であることから、法人、個人各部会の役員会において、主要議題を会員の加入勧奨とし、役員間の意識を共有の上、コロナ前の会員数を目標に意欲的に取り組んできた。

その結果、新規に法人会員 68 社、個人会員 74 名が入会したものの、法人、個人会員ともに廃業による退会が多く、法人会員は、28 社、個人会員は 51 人の純減となり、会員数は前年度の 98.0% となっており、今後も各部会の最重要課題として、組織の充実と強化に一層の努力を継続していくこととする。

また、青年部会並びに租税教育推進委員会の「租税教育活動」の定着に向けた活動や福祉制度員会と法人部会との連携による福祉制度の推進は組織の活性化と会員拡大につながっており、引き続き、併設団体である「白鷺会」、「友青会」並びに姫路納税貯蓄組合連合会の活動と連携しながら、さらに活発な事業の展開していく。

【 他 1－1 】

実施日	行 事 名	場 所	人 数
11 月 19 日	納税表彰式	ホテル日航姫路	77 名

【 他 1－2－(1) 】

・ メールマガジン・・・ 724 配信

【他1-2-(2)】

・4月 納税協会統一会員章の配付・・・4,000枚

【他1-3-(1)】

実施日	行 事 名	場 所	人 数
4月7日	青年総会・意見交換会	ホテル日航姫路	32名
4月21日	個人役員会	まねき食品3階会議室	28名
5月12日	福祉制度委員会	ホテル日航姫路	21名
5月13日	青年青鷺会 ゴルフ大会	加古川ゴルフ倶楽部	14名
6月2日	定時社員総会役員意見交換会	ホテル日航姫路	112名
8月7日	全体役員会・研修会	ホテル日航姫路	119名
8月19日	個人支部長会議	ホテル日航姫路	17名
8月29日	青年総会	ホテル日航姫路	29名
8月22日	法人支部長会議・福祉制度委員会・意見交換会	ホテル日航姫路	31名
9月3日	淡路・播磨青連協総会	小野	姫路12名
9月17日	青年租税教育講師養成研修会	姫路税務署	7名
9月25日	法人姫路西支部役員会・意見交換会	ホテル日航姫路	12名
10月8日	経理担当者研修会	姫路商工会議所	45名
10月3日	法人南部・西部・飾磨支部役員会・意見交換会	ホテル日航姫路	30名
10月6日	法人姫路北・神崎・夢前支部役員会・意見交換会	文珠荘	29名
10月7日	法人灘支部役員会・意見交換会	ホテル日航姫路	19名
10月8日	法人広畑・網干支部役員会・意見交換会	新日鐵高浜倶楽部	27名
10月10日	法人姫路東・北東・姫路中央支部役員会・意見交換会	ホテル日航姫路	29名
10月14日	法人家島支部役員会・意見交換会	おかべ	13名
11月12日	青年早朝税務座談会	ホテル日航姫路	39名
11月26日	第16回「青年の集い」 神戸大会	神戸ポートピアホテル	姫路15名
12月9日	青年青鷺会 ゴルフ大会	加古川ゴルフ倶楽部	11名
12月16日	青年第3回勉強会	姫路市地場産業センター	19名
1月23日	新年意見交換会	ホテル日航姫路	84名
2月3日	個人支部役員会	ホテル日航姫路	15名
2月4日	合同研修会 意見交換会 【相生・龍野】	ホテルモントレ姫路	87名
2月12日	青年早朝税務座談会	ホテル日航姫路	41名

【他1-3-(2)】

実施日	行 事 名	備 考
6月4日～6日	第6回NKメンバーズツアー	新緑の西九州 ～稲佐山・軍艦島・ 雲仙を巡る旅～

(4) 役員会行事 他

実施日	行 事 名	内 容	場 所	人 数
4 月 22 日	監査	令和 6 年度事業及び決算の監査	協会 1 階会議室	3 名
5 月 12 日	合同正副会長会	理事会付議事項について	ホテル日航姫路	1 2 名
5 月 12 日	第 41 回理事会	令和 6 年度事業報告・決算承認 他	ホテル日航姫路	5 5 名
6 月 2 日	第 15 回 定時社員総会	令和 6 年度事業報告・決算承認 令和 7 年度事業計画及び収支予算	ホテル日航姫路	1 1 2 名
6 月 2 日	第 42 回理事会	理事の選定について	ホテル日航姫路	6 3 名
7 月 24 日	合同正副会長会	今後の事業活動について	福亭	2 1 名
3 月 11 日	正副会長会	理事会付議事項について	ホテル日航姫路	1 3 名
3 月 11 日	第 43 回理事会	令和 8 年度事業計画及び収支予算に関する件 他	ホテル日航姫路	5 0 名

(5) 自律的ガバナンスに関する取組

経理担当者への業務の集中による不正リスクを防止する観点から、担当者が起票した会計伝票について専務理事が随時確認を行うとともに、会計処理の状況について、専務理事へ定期的に報告を行っている。

これにより、日常的な会計処理の適正性を確保するとともに、不正や誤りの早期発見及び未然防止に努めているほか、会計処理の状況について適切な報告を行うなど、資金管理を徹底する体制としている。

また、定款並びに各種規程に基づき、役員以外の税理士を外部監事に選任するほか、理事会等での監査結果及び業務執行理事の職務施行状況の報告など、業務運営を適切に管理し円滑かつ適正に事業を遂行した。

《 参考： 会員数 》

(単位：人社)

	令和 7 年度 期首会員数	増加数	減少数	令和 7 年度 期末会員数
法人会員	2, 459	68	96	2, 431
個人会員	1, 373	74	125	1,322
合 計	3, 832	142	221	3,753

令和 7 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。